

2月7日に開催された平成23年第1回臨時会 では、このようなことが決まりました。

補正予算

●平成22年度八峰町一般会計補正予算

要援護者台帳等地図管理システム導入委託料
ほか345,333千円を追加補正しました。

●平成22年度八峰町簡易水道事業特別会計補正予算

町債繰上償還元金分31,798千円を追加補正
しました。



行政報告をする加藤町長

たくさんの傍聴者がきてくれました。



今定例会では延32名が傍聴に訪れ、3月11日の
一般質問の際には、水沢小学校6年生（現峰浜中
学校1年生）も庁舎見学を兼ね議会を傍聴にきて
くれました。

子どもたちは緊張した面持ちで聞いていました
が、人口減少に関する質問の際にはみんな熱心に
メモをとっている姿が印象的でした。

当町の議員が表彰されました

全国町村議会議長会より15年以上議員在職者として、須藤正人議長・松岡
清悦議員・木藤實元議員が、秋田県町村議会議長会より23年以上議員在職者
として阿部栄悦議員が、11年以上議員在職者として丸山あつ子議員が表彰さ
れました。

農林漁業振興対策について



皆川 鉄也 議員

質問 農林漁業関係者
が明日への仕事に意欲
と、希望を持って取組め
るような積極的に傾斜配
分した予算編成であつて
よかつたのではないか。
答弁 新年度は地方財
政を取り巻く厳しい状況
であるが、低迷する町の
経済・雇用の活性化を促
すため、地場産業である
農林漁業の振興や雇用の
確保と創出に留意しつつ、
編成作業を行った。
町では国や県の補助事
業を活用するとともに、
それに対応できない事業

**特別会計の一般
会計繰出金の
考え方について**
質問 特別会計に一般
会計からの繰り出す金額
が年々増加傾向にある。
特に、下水道事業関係
への繰り出しについては、
加入促進を図ることによ
り、緩和できると思うが
どうか。
答弁 新年度も継続が
予定されている住宅リフ



地場産業の一つである漁業

については可能な限り町
単独事業で取組んでいく。

新しい学習指導 要領について

オールム緊急支援事業や町
単独の融資制度、助成制
度を普及しながら加入促
進を図っていききたい。
質問 平成23年度から
小学校が、24年度からは
中学校がそれぞれ新しい
学習指導要領に基づき学
習することになるが、そ
の特徴と対策についての
考えは。
答弁（教育長） 特徴
として、「生きる力」を
はぐくむという現行学習
指導要領の理念、いわゆ
る知・徳・体のバランス
の取れた力を育むことを
継承しつつ、義務教育の
目標が新たに規定され、
各学校段階の目的・目標
が改正、確かな学力の重
要な要素が規定されてい
る。
また、新学習指導要領
の完全実施に向け、教育
委員会に求められている
主要なものとして次の3
点がある。
①学習指導要領改訂を踏
まえた教育委員会として
の方針等の提示
②授業づくりに関する相
談指導の充実
③適切な教員研修の実施
この3点についての教
育委員会の対策として、
①外部評価を取り入れた
学校評価を完全実施する。
②県の教育庁の最先機関
と連携を図り、更には、
規定を超えた指導主事の
派遣等の予算を計上して
いる。
③秋田県総合教育センタ
ーで教員研修に積極的に
参加するように指導する
とともに、教員の指導力
向上を目指し、町単独の
研修費を今年度で30万円
を計上し、言語活動を中
心に教員の希望する全国
研修に参加させている。